

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

株式会社ケアシステムズ

②施設・事業所情報

名称：アートチャイルドケア武蔵中原	種別：保育所
代表者氏名：園長 五十嵐 早苗	定員（利用人数）： 40名
所在地：〒 211-0041 川崎市中原区下小田中1-22-1 フラワーハイツ中原1階	
TEL：044-750-2123	ホームページ： https://www.the0123child.com/personal/1281/
【施設・事業所の概要】	
開設年月日：2012年4月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：アートチャイルドケア株式会社	
職員数	常勤職員： 6名 非常勤職員： 9名
専門職員	（専門職の名称） 名
	保育士 10名 栄養士 2名
	看護師 1名 事務 1名
施設・設備 の概要	（居室数）
	（設備等）
	9室
	バリアフリー、自動ドアインターホン、床暖房、オストメイト設置、プラズマクラスター設置、園庭、連絡帳アプリ、IC登降園管理システム

③理念・基本方針

【保育理念】

～「自分らしく」生きていくことのできる子どもを～
 子どもの全人格を尊重し、子どもたちが本来持っている「生きる力」を育み、何を学ぶかよりも、どう学ぶかを考えられる子どもを育てたい

【保育目標】

そんな子どもたちを育てていくため「安心と安全」を前提に

- ・睡眠と生活リズムを整える事を目指して保育を展開していきます
- ・一人一人の個性と成長に応じた保育を展開していきます
- ・子どもの「失敗」を受け止める保育を展開していきます

④施設・事業所の特徴的な取組

【子どもに向き合う保育】

保育士が子どもの目線に合わせ、お互いの気持ちに気付き、心を通い合わせることで、信頼関係が築かれるサイクルを循環し、大人の都合で子どもたちを向かせるのではなく、子どもの目線を大切に、一人ひとりと向き合い、関わり合いながら日常の中で、保育者と子ども、子ども同士の信頼関係を築いています。40名の小規模園を生かした家庭的な保育を実践しています。

【遊びを土台とした保育】

外部から講師を招き、遊びを土台とした体操教室と英語教室を展開し、年齢別に目標を設け、各々隔週で行っています。楽しく遊びながら「知育」「体育」「愛情」「礼節」「集中力」「バランス力」「情操」を育成し、人間形成への重要な幼児期の感性を育てています。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	2020年8月1日（契約日） ～ 2021年4月27日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	3回（2016年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

・グループ園では先行してアプリの導入を全面的に進めている

保護者からの要望もあり、先行して連絡用アプリ（コドモン）を導入し、連絡、欠席連絡、手紙などの配信や保護者との情報交換を行っており、保護者の負担軽減にも繋げることができている。同様に日々の記録など子どもの情報についてもアプリで入力し共有できるようにしている。管理はシステム上で制御されており安全な環境が保たれている。

・保護者の意見を取り入れながら園運営を行うよう努めている

利用者満足度（CS）調査、第三者評価における利用者アンケートなどについては、特に改善点として出された意見を真摯に受け止め、職員間で共有し検討する機会を設け改善につなげられるよう取り組んでいる。正規職員だけでなく様々な雇用形態の職員も情報を共有し、協力し合い一丸となって保育にあたるようマネジメントに努めている。

・目標を設定したことで一体感が生まれている

「みんなで歩こう」という目標のもと、日々の散歩では園をスタート地点として公園までの歩いた距離をつなげて駅名で示すという楽しい取り組みが行われている。足腰の強化、体力づくりを目指すとともに異年齢交流の機会にもなっており、クラスを超えて連携し目標に向かって一体感が生まれている様子が感じられる。

◇改善を求められる点

・地域との交流に力を入れることが望まれる

今年度は、コロナ禍において地域の園長会なども通達・連絡が中心となり情報や課題を共有する機会が得られなかったことを課題としている。従来からの地域との交流に加え、実施できていなかった実習生の受け入れ、ボランティアの受け入れなども含め、コロナ禍による新しい生活様式の中での取り組みについても検討されることが望まれる。

・さらに保育内容の充実を図ることを目指している

日々の保育の中で、年齢に応じた様々な活動の一つひとつに「ねらい」があることを職員一人ひとりが改めて考える必要があることを認識しており課題と考えている。子どもたちが様々な活動を通して気づきを得ることにつながり、楽しく、健やかな時間を過ごせるように、保育内容の充実を図ることを目指している。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

今回第三者評価を受審し、改めて当園の細かい部分まで見返り、振り返りを行うことが出来ました。その中で改善点や強化部分を見出すことが出来、一歩ずつより良い方法、方向に向かうように努力しております。

今後は今まで以上に利用されているご家庭にも分かりやすい運営を心がける所存です。また、今後保育園利用をご検討されているご家庭の方々にも、利用したいと思っていただけるよう取り組んでいきたいと職員一同再認識致しました。この度は本当にありがとうございました。

⑧第三者評価結果

別紙2のとおり